

令和元年 1 2 月 2 5 日

開催日及び場所			令和元年11月22日（金）動物医薬品検査所第1会議室			
委員			下山 慶太（公認会計士）小松 正道（弁護士） 大藤 淑子（税理士）			
審議対象期間			令和元年7月1日 ～ 令和元年9月30日			
審議対象案件			10件 うち1者応札案件5件			
抽出案件			5件 うち1者応札案件2件 （抽出率50.0％）（抽出率40.0％）			
抽出案件内訳	工事	一般競争	0件			
		指名競争	公募型指名競争			
			工事希望型競争			
			その他の指名競争			
		随意契約				
	業務	一般競争	0件			
		指名競争	公募型競争			
			簡易公募型競争			
			その他の指名競争			
		随意契約	公募型プロポーザル			
			簡易公募型プロポーザル			
			標準型プロポーザル			
			その他の随意契約			
	物品・役務等	一般競争	9件 うち、1者応札案件5件			
		指名競争				
		随意契約（企画競争・公募）				
		随意契約（その他）	1件			
	（特記事項） 第3四半期の契約実績、入札予定案件が少ないことから、次回（令和2年度第1回）は2四半期分をまとめて開催することで委員の了承を得た。					
	委員からの意見・質問、それに対する回答等			意見・質問		回答等
				（詳細に記述すること。）		（詳細に記述すること。）
			別紙のとおり		別紙のとおり	
委員会による意見の具申又は勧告の内容			・ 特段意見なし			
[これらに対し部局長が講じた措置]						

事務局：
(注1) 必要があるときは、各事項を著しく変更することなく、所要の変更を加えることができる。
(注2) 公益社団法人等とは、公益社団法人又は公益財団法人（一般社団法人及び一般財団法人に関する法律及び公益社団法人及び公益財団法人の認定等に関する法律の施行に伴う関係法律の整備等に関する法律第 4 2 条第 1 項に規定する特例社団法人又は特例財団法人を含む。）をいう。

意見・質問	回答等
1 令和元年度分析機器等点検等業務 契約業者は今年度と前年度は同じ業者か。 前年度の入札参加者数は何者か 入札参加者数が2者となった理由は何か考えられるか。 できるだけ多くの業者に入札に参加してほしいが、ルールの中で適正に入札が行われた結果であれば、同じ業者が契約業者となっても特に問題はない。	同じ業者。 前年度も2者、前々年度は5者。 入札結果をホームページで公表しているため、過去の契約実績から落札が難しいと判断して入札に参加しなかった可能性はある。
2 ゲル撮影装置ほか3品目 従来も2者が続いているのか。 2者以外の業者で入札参加できそうな業者はないのか。 競争力のある業者が入っているため備品の入札には他の業者が入らないのかもしれないが入札参加者を増やす努力は今後も継続していく必要はある。	備品関係は2者が続いている。 消耗品等の見積競争については、複数者から見積書の提出があるため、納品で来所した際など業者に声かけしているが、今回のような備品関係は従来の2者以外は入札参加にしてもらえない。
3 令和元年度動物用医薬品関係文献調査請負業務 前年度の入札参加者は何者か。 調査概要の文献データベースへのアクセスはどのような者がアクセスが可能なのか。 業務内容的に外部委託ではなく安価なソフトウェア等を使って内部で業務を行うことも検討してみたいのか。 前年度の契約金額はいくらか。	前年度も1者。 通常の大学や研究機関であればデータベースを使用する契約をしてアクセスすることは可能。特殊な検索ツールではない。 検討する。 前年度は調査対象成分が今回より少ない41成分205万円程度。
4 有害事象報告システムの開発に向けた要件定義作成業務 要件定義と設計開発等調達案件を分けて発注すると思うが、その際調達案件間の入札制限をかける例はある。今回はそのような入札制限を仕様書に記述しているのか。	仕様書に入札制限の記載があるが、要件定義から設計開発への制限はかけていない。
5 ぶり購入 他に扱える業者はないのか。	仕様に合うものを扱える業者は他にはない。
6 全体を通して（総評） 問題なく適正に入札・契約手続が行われている。 今回委員から出た意見について、入札事務を行う上の参考にしつつ、今後も引き続き適正な入札・契約手続を行って頂きたい。	